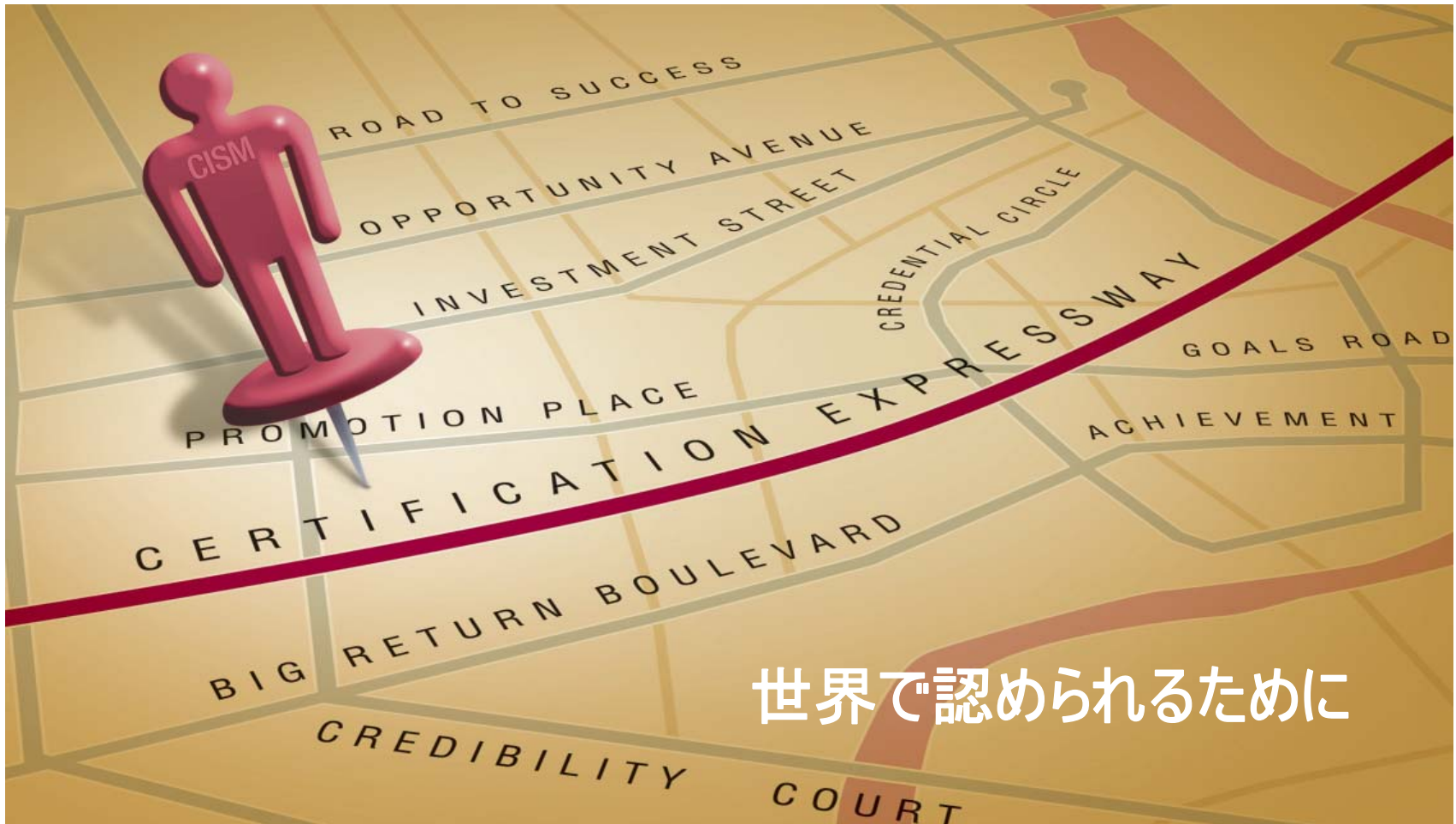


# Certificated Information Security Manager 公認情報セキュリティマネージャー

ISACA認定



世界で認められるために

## CISM (Certificated Information Security Manager) 公認情報セキュリティマネージャー

ビジネスのニーズに対応するためにITを使用している企業にとって、強力なセキュリティ管理は必要不可欠です。現代のIT環境は、外部からの悪意ある攻撃のみならず、内部における不正な変更からも守られたシステムを必要としています。

公認情報セキュリティマネージャー®(CISM®)資格プログラムは、このようなビジネス・ニーズに対応しています。このプログラムは、経験豊富な情報セキュリティマネージャーと情報セキュリティ管理責任者のために開発されました。

## 1. CISM(情報セキュリティマネージャー)について

### (1) CISM (Certificated Information Security Manager)

情報セキュリティ管理の知識と経験を認定する国際的な専門資格。

全世界で15,000名以上、日本で300名以上がCISMとして認定され、既に活躍しています。

### (2) CISMになることの利点

#### 知識と技能の向上

- 自分の知識と技能を向上させることに前向きな姿勢を示すため。

#### キャリアの向上

- 組織における自身の専門的な関与を経営者に示すため。
- 雇用者が求める資格を取得するため。
- 専門家としてのイメージを向上させるため。

#### 世界的な認知

- 世界的に認知された専門家グループの一員となるため。

### (3) CISMの特長

- 情報セキュリティマネージャーの職種を想定して考案された資格。
- 基準と試験問題は、情報セキュリティ管理実務担当者の意向を反映した実務分析をもとに開発。
- 情報セキュリティ管理に関する実務経験を要求。

#### (4) CISMに適した人材

会社の情報セキュリティプログラムを設計、実施、そして管理を担当する人材

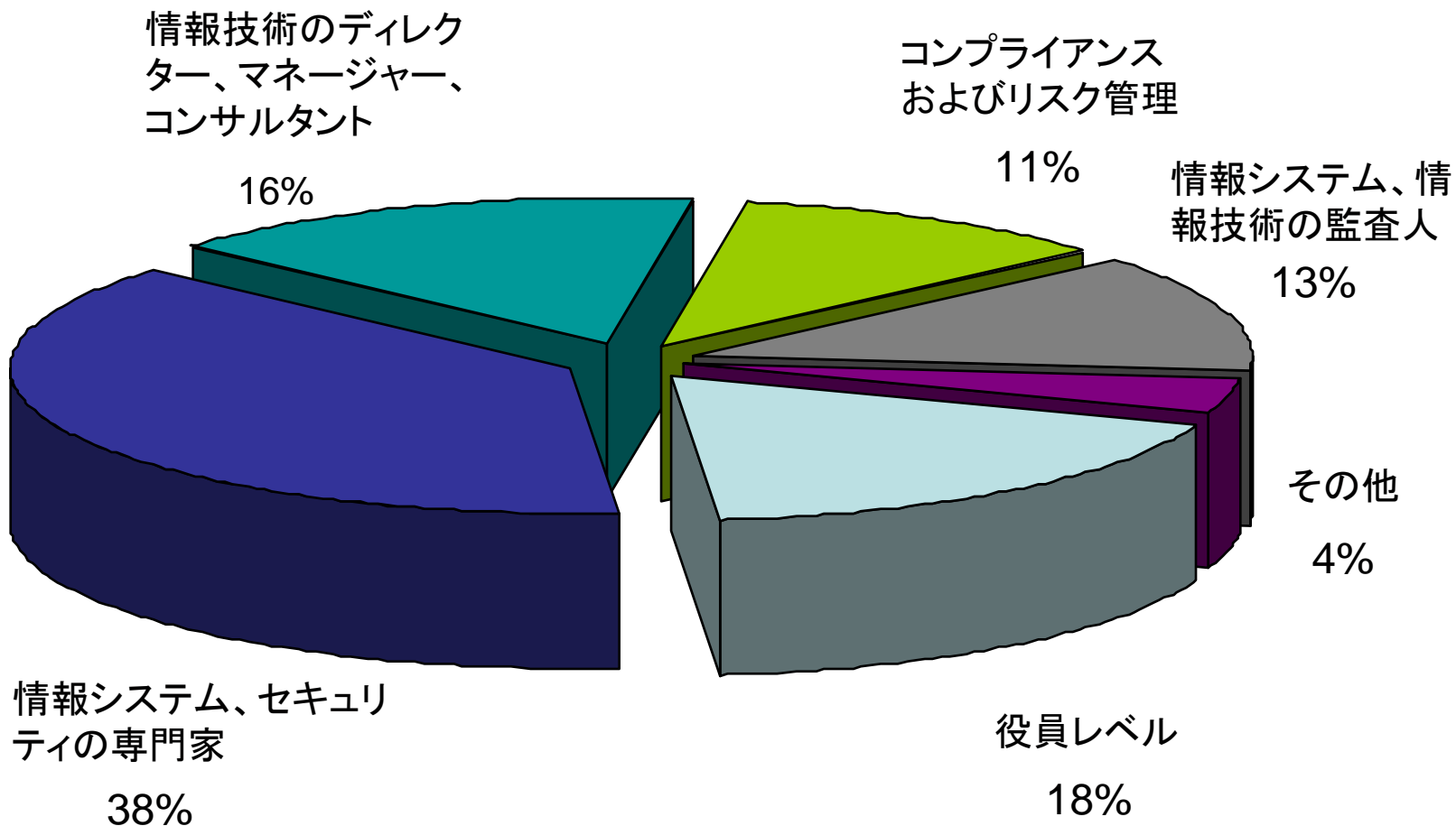
- セキュリティマネージャー
- セキュリティ担当取締役
- セキュリティ担当役員
- セキュリティコンサルタント

#### (5) CISMの認知度

情報セキュリティプロフェッショナルの間では、CISMの知名度が高まりつつある。

- SC Magazine、Certification Magazineなどの出版物で、セキュリティ管理に関する独自の資格として認知されている。
- CIO Magazine, SC MagazineそしてFoote Partners researchは、CISMは他の資格と較べてより多くの収入を得ることができると伝えている。
- Certification Magazineの2008年度の収入調査によれば、CISMはトップ3の高額収入の資格としてランクされる。
- 米国国防総省(DoD)情報保障担当要員能力向上プログラムにおいてCISMを承認資格(Approved Certificate)として認可。
- 米国規格協会(ANSI)は、CISMプログラムにISO/IEC 17024:2003の認証を与えている。

## (6) CISM認定者の構成



2010年2月3日現在

## 2. CISMになる要件

CISMになるには以下の条件全てを満たす必要があります。

- ISACA (Information Systems Audit and Control Association) が主催するCISM試験への合格。
- ISACAが制定している、職業倫理規定の遵守。
- 実務経験(最低5年間: 受験の前提ではない。合格後実務経験を積むことも可能)

※ 5年のうち3年はセキュリティマネージャー職であること。またCISMの5つのドメイン(6ページ参照)のうち、3分野での経験を積んでいるものとする。

## 3. CISM試験

- 200問の多岐選択問題(4択一)、試験時間は4時間。
- 試験の内容は、CISMの5つのドメインから出題。
- 試験は、日本語での受験が可能。4つの言語(英語、日本語、韓国語およびスペイン語)で実施。
- 日本では、東京、大阪、名古屋、福岡、沖縄で行なわれる予定。(世界260以上の場所で実施)
- 試験は、年2回(2011年は、**6月11日**と**12月10日**)に全世界統一で実施。

### 2011年6月11日試験

- ・ 早期申込: 2011年2月9日以前: ISACA 会員: US \$425.00 非会員: US \$565.00
- ・ 最終申込: 2011年2月9日より後で4月6日以前: ISACA 会員: US \$475.00 非会員: US \$615.00
- ・ その他、下記の手続(変更・キャンセル・繰越)が可能です。
  - 1) 受験会場・言語の変更 4月15日迄……無料  
4月22日迄……手数料US \$ 50必要
  - 2) 受験のキャンセル 4月15日迄……キャンセル料US \$ 100を引いた差額の返却
  - 3) 次回の受験へ繰越 4月22日迄……再登録料US \$ 50必要  
5月26日迄……再登録料US \$ 100必要

## 2011年12月10日試験

- ・ 早期申込: 2011年8月17日以前: ISACA 会員: US \$425.00 非会員: US \$565.00
- ・ 最終申込: 2011年8月17日より後で10月5日以前: ISACA 会員: US \$475.00 非会員: US \$615.00
- ・ その他、下記の手続(変更・キャンセル・繰越)が可能です。
  - 1) 受験会場・言語の変更 10月7日迄……無料  
10月14日迄……手数料US \$ 50必要
  - 2) 受験のキャンセル 10月7日迄……キャンセル料US \$ 100を引いた差額の返却
  - 3) 次回の受験へ繰越 10月14日迄……再登録料US \$ 50必要  
10月23日迄……再登録料US \$ 100必要

### 【受験およびレビューコース】

- ・ 受験の要領は、米国本部のサイト「CISM Exam Registration Information (Bulletin of Information)」を参照下さい。
  - ・ 東京支部では、本試験前に日本語によるCISM試験の受験者向けレビューコースを開催しています。適宜ホームページをご確認下さい。
- ※サイトへのアクセスは、4. アクセスにて、ご確認下さい。

## 4. アクセス(参考)

### 国際本部CISMのHP

<http://www.isaca.org/Certification/CISM-Certified-Information-Security-Manager/Pages/default.aspx>

### CISM受験申込および申込に関する詳細 - CISM Exam Registration Information (Bulletin of Information)

<http://www.isaca.org/Certification/CISM-Certified-Information-Security-Manager/Register-for-the-Exam/Pages/default.aspx>

### 東京支部CISMのホームページ

<http://www.isaca.gr.jp/cism/>

## 5. CISM試験 各ドメインの解説

- 1) 情報セキュリティマネジメントに係わる業務内容分野を示します。
- 2) カッコ内は、設問数の百分率及び出題数を示します。
- 3) 問題はランダムに出題されます。

### ドメイン1. 情報セキュリティガバナンス (23%)

情報セキュリティ戦略が事業目的と一致し、適用される法規制が遵守されるようなフレームワークを確立して管理する。

### ドメイン2. 情報リスク管理 (22%)

事業目的を達成するために、情報セキュリティのリスクを把握して管理する。

### ドメイン3. 情報セキュリティプログラム開発 (17%)

情報セキュリティ戦略を実施するためのプログラムを作成し管理する。

### ドメイン4. 情報セキュリティプログラム管理 (24%)

情報セキュリティ・プログラムを実行するために、情報セキュリティ業務を監督して指示を与える。

### ドメイン5. インシデントの管理と対応 (14%)

情報セキュリティのインシデントを検知、対応および回復させる能力を計画、開発、管理する。